

三笠山

王滝頂上

剣ヶ峰

継母岳

摩利支天山

# 白草山に チャレンジ!

最高の展望に登山者も大満足。見えているほとんどが長野県側です。(5/8)

## 手軽さと

## 展望の良さが人気

健康指向の中で、中高年者を中心とした登山ブームが続いています。今月は市内でも人気の高い、白草山（標高一六四一<sup>メートル</sup>）を紹介します。

白草山は長野県王滝村と境を接する山です。山頂からは360度の展望が広がり、新緑の眩しい5月から6月の晴れた日には、残雪をいただいた御嶽の雄大な姿を眺めることができます。北側には乗鞍岳や笠ヶ岳が望め、また近くには小秀山や寺田小屋山、西のはるか遠くには白山の山々も楽しめます。登山者の疲れを癒してくれます。なだらかな山頂は一面ササに覆われ、その光景はまるで緑のじゅうたんのようです。

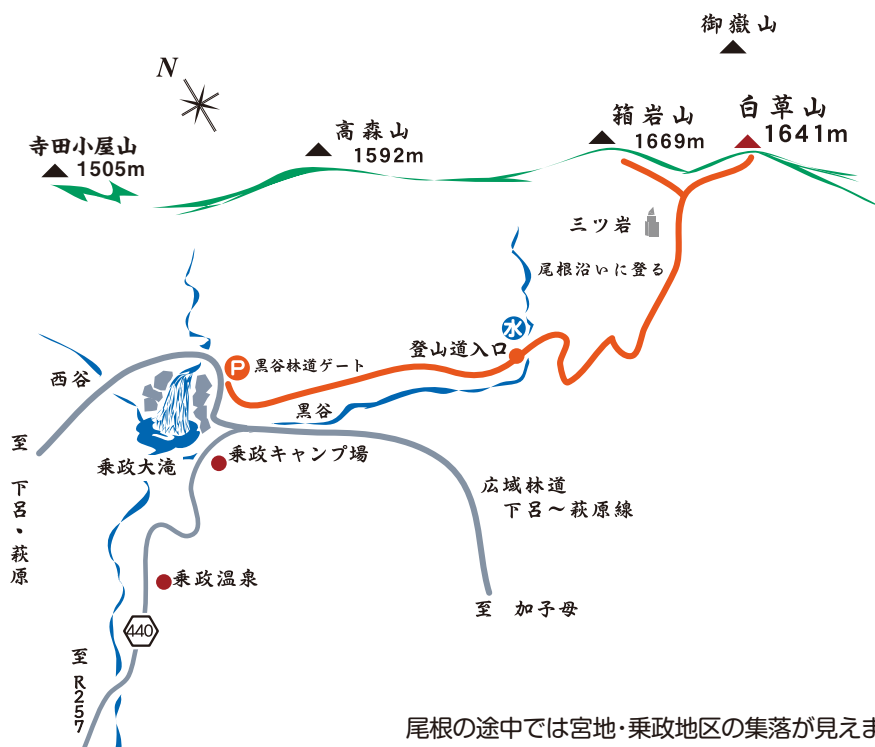
山頂までは約2時間。登山中も川のせせらぎや野鳥のさえずり、植物が楽しめ、手軽さと展望の良さから週末になると、登山口近くの林道には、名古屋、尾張小牧、岐阜ナンバーの車が

中央の山は箱岩山（1,669<sup>メートル</sup>）。  
ササの中を登山道が続く（白草山頂上から）



並び、山頂では中高年者や学生のグループ、家族やカップルの登山者でにぎわっています。

登山ルートは、国道257号から乗政地区に入り県道を乗政温泉、乗政キャンプ場へと約8.5<sup>キロ</sup>の道のりを車で上がっていくと黒谷林道の分岐点に着き



ます。ここから林道の終点まで約30分ほど歩くと登山口です。木橋を渡り植林地内を急登、紅葉樹と針葉樹が混じり、ササの繁った斜面を登っていきます。尾根に出ると展望が開け、乗政の集落が眼下に見え、間もなく手前方面になだらかな白草山が見えてきます。「三ツ岩」と呼ばれる大きな岩から20分ほどで頂上にたどり着きます。

尾根の途中では宮地・乗政地区の集落が見えます。



登山道に咲くショウジョバカマ (5月上旬)

